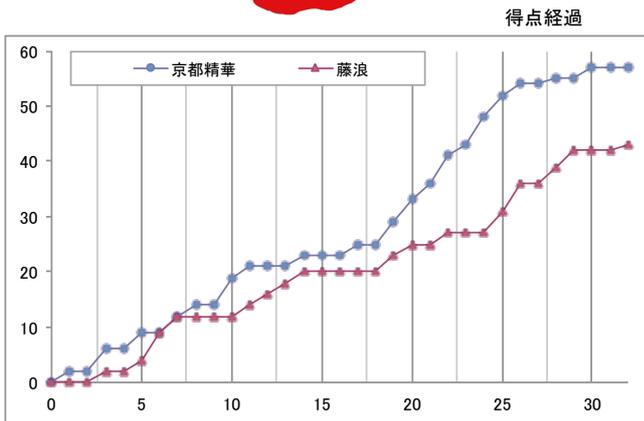




大会名	平成28年度全国中学校体育大会 第46回全国中学校バスケットボール大会							
会場	勝山市体育館ジオアリーナ							
日時	2016年8月23日(火) 15:00							
コート	KBコート 第5試合							
カテゴリー	女子選リーグ第3試合							
主審	中村 浩仁							
副審	二宮 光司							
TEAM A	TEAM B							
京都精華 (京都)	<table border="0"> <tr> <td>14 1st 12</td> <td rowspan="4">43</td> <td rowspan="4">●</td> <td rowspan="4">藤浪 (愛知)</td> </tr> <tr> <td>9 2nd 8</td> </tr> <tr> <td>25 3rd 7</td> </tr> <tr> <td>9 4th 16</td> </tr> </table>	14 1st 12	43	●	藤浪 (愛知)	9 2nd 8	25 3rd 7	9 4th 16
14 1st 12	43	●				藤浪 (愛知)		
9 2nd 8								
25 3rd 7								
9 4th 16								



BOXスコア

TEAM A		京都精華						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	高橋 未来(CAP)	×	14	0	5	4	2	
5	松尾 祥花	×	11	3	1	0	1	
6	下間 ほのか	×	7	1	2	0	1	
7	田中 優歩	DNP	0	0	0	0	0	
8	衿宜 くるみ	/	12	1	3	3	3	
9	里内 明日香	DNP	0	0	0	0	0	
10	松田 洸華	DNP	0	0	0	0	0	
11	平澤 美奈	DNP	0	0	0	0	0	
12	瀬川 心暖	/	0	0	0	0	1	
13	藤 朱音	DNP	0	0	0	0	0	
14	野山 裕唯	DNP	0	0	0	0	0	
15	中江 美友	DNP	0	0	0	0	0	
16	西村 有未	DNP	0	0	0	0	0	
17	柴田 柚菜	×	6	0	2	2	5	
18	荻田 美	×	7	0	2	3	1	
コーチ	山本 綱義							
合計			57	5	15	12	14	

TEAM B		藤浪						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	藤田 和(CAP)	×	6	0	2	2	3	
5	大西 梨央	×	15	0	5	5	5	
6	佐古 美咲	×	7	1	2	0	4	
7	江上 芽依	/	0	0	0	0	0	
8								
9	黒野 衣真知	×	6	2	0	0	0	
10	滝沢 茉莉	×	5	0	2	1	2	
11	松下 愛梨維	/	0	0	0	0	0	
12	松下 留那	DNP	0	0	0	0	0	
13	松原 由真	DNP	0	0	0	0	0	
14	坂本 樹	DNP	0	0	0	0	0	
15	松田 藍羽	/	4	0	1	2	2	
16	瀧沢 悠	DNP	0	0	0	0	0	
17								
18								
コーチ	山本 貴美子							
合計			43	3	12	10	16	

×…スターター /…出場 DNP…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

近畿ブロック2位京都精華と東海ブロック1位藤浪の一戦。1Q序盤は京都精華#4のドライブでスタートする。#4の鋭いドライブから#10へのパスで得点を重ねる。一方藤浪は、ドライブやジャンプシュートを放つがリングに嫌われてなかなか得点がとれない。しかし、ドライブを何度も繰り返しファウルをもらい、フリースローで少しずつ得点していく。京都精華14-12藤浪で1Q終了。2Qはお互い少し疲れが見え、ドライブやジャンプシュートをするが入らない苦しい展開となる。藤浪が1Q同様ドライブをしてファウルをもらったり、ルーズボールを追うことで少しずつ点差をつめてくる。京都精華は#4のドライブで得点を重ねる。京都精華23-20藤浪で2Q終了。

3Qでは、京都精華#4のドライブが決まり、京都精華が得点を重ねる時間帯が続く。#17#18のリバウンドシュートが入り点差が広がる。藤浪はドライブに行くがブロックショットにあう等、シュートまでいけない苦しい展開。#6の3P、#5のジャンプシュートで得点するもなかなかリズムに乗れず、残り3分36秒でタイムアウト。その後も流れをつかもうと立て続けにタイムアウトを取る。2つ目のタイムアウト後は#6のジャンプシュートが決まり、京都精華48-27藤浪で3Q終了。4Qは藤浪がハーフで中をしっかり守ったが、京都精華のガード陣がボールを回し、#6が3Pが決める。藤浪は最後まで自分たちのプレーをしたが、シュートまではとどかず京都精華57-43藤浪で試合終了となった。